

平成23年度 横手市社会福祉協議会事業報告

■総括

急速に進む少子高齢化と更に厳しさを増す経済不況、加えて、東日本大震災後の復興問題等、めまぐしい社会情勢の中で、当社協の担う役割を改めて振り返り、見直す年度となりました。

地域福祉活動では、平成21年度に策定した「第一期地域福祉活動計画」も実施3年を経過し、各種事業の評価検討作業を行う等、第二期計画の策定準備に向けて準備を進めてまいりました。

また、東日本大震災に際しては、多くの職員が現地に向かい、微力ながらお手伝いをさせていただくと同時に、社協の役割と今できる姿勢を明確にするため、災害支援ボランティア及び支援物資も含めたコーディネートや避難住民への支援活動等「みんながつくるみんなの福祉」を再確認する年度となりました。これを踏まえ、市健康福祉部との合同会議も定例化され、災害時における相互支援体制や各種事業推進のため、市と社協の担う役割や連携等についても協議を進めてまいりました。

又、共同募金会並びに福祉協力員会と連携して行なった募金活動は、多くの皆様から沢山の義援金が寄せられ、横手市共同募金会を窓口とし、秋田県共同募金会を通じて被災地復興に役立てていただいております。

介護保険事業については、入所系の事業所も相次いで新設され、市民への介護サービスの充実と強化がされていく一方で、社協の在宅福祉関連事業の利用に関しては少なからず影響が出ており、実績に関しては厳しい一年となりました。社協らしさを保ちながら、より質の高いサービス、効果的・効率的な業務の推進と同時に増収と経費削減等について、職員の意識改革にも努めていく必要があります。

このような状況下、財政基盤の強化を目標に22年度から進めております財政見直しについては、今後も地域福祉活動の財源となる委託金や会員会費、共同募金配分金等の確保と同時に介護保険事業の安定的経営等、詳細な分析と長期計画の整備が今後の最重要課題として残されました。

また、福祉活動や介護サービスの対象が、全て対：人である職員のメンタルヘルス事業も福利厚生活動等を含め少しずつ浸透し、目には見えないものの「心の健康」ということへの認識が高まってまいりました。しかしながら、年度中の離職者が予想以上に多く、業務への影響も少なからずあったことから、職場環境の整備等についても再認識したところです。

1. 総 務

(1) 理事会・評議員会の開催

【理事会】

期 日	案 件	出席数	監事
平成 23 年 5 月 20 日	[議案第 1 号～第 20 号] ・ 定款施行細則の一部改正について ・ 事務局規程の一部改正について ・ 経理規程の一部改正について ・ 評議員選任規程の制定について ・ 会費規程の廃止に伴う会員規程の制定について ・ 平成 22 年度事業報告について ・ 平成 22 年度一般会計財産目録について ・ 平成 22 年度一般会計貸借対照表について ・ 平成 22 年度一般会計資金収支計算書について ・ 平成 22 年度一般会計事業活動収支計算書について ・ 平成 22 年度公益事業特別会計財産目録について ・ 平成 22 年度公益事業特別会計貸借対照表について ・ 平成 22 年度公益事業特別会計資金収支計算書について ・ 平成 22 年度公益事業特別会計事業活動収支計算書について ・ 平成 22 年度収益事業特別会計財産目録について ・ 平成 22 年度収益事業特別会計貸借対照表について ・ 平成 22 年度収益事業特別会計事業活動収支計算書について ・ 平成 23 年度一般会計第 1 次収支補正予算 (案) について ・ 平成 23 年度公益事業特別会計第 1 次収支補正予算(案)について ・ 平成 23 年度収益事業特別会計第 1 次収支補正予算(案)について	10 名	3 名

期 日	案 件	出席数	監事
平成 23 年 8 月 23 日	[議案第 21 号] ・ 評議員の選任について	13 名	3 名
平成 23 年 11 月 25 日	[議案第 22 号～27 号] 【議案】 ・ 会長及び副会長の選任について ・ 売店事業の内容変更について ・ 財政調整積立金の取り崩しについて ・ 平成 23 年度一般会計第 2 次収支補正予算（案）について ・ 平成 23 年度公益事業特別会計第 2 次収支補正予算（案）について ・ 平成 23 年度収益事業特別会計第 2 次収支補正予算（案）について 【報告】 ・ 上半期監査報告について ・ 上半期事業報告について ・ 定款施行細則第 20 条第 6 号による専決事項の報告について	12 名	3 名
平成 24 年 3 月 19 日	[議案第 28 号～45 号] ・ 欠員評議員の補充について ・ 辞職等に伴う施設長の任免について ・ 経理規程の一部改正（案）について ・ 就業規則の一部改正（案）について ・ 准職員就業規則の一部改正（案）について ・ 臨時職員就業規則の一部改正（案）について ・ パート職員就業規則の一部改正（案）について ・ 給与規程の一部改正（案）について ・ 退職金運用規程の一部改正（案）について ・ 役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正（案）について ・ たすけあい資金償還免除処理規程（案）について ・ 平成 23 年度一般会計第 3 次収支補正予算(案)について	14 名	3 名

期 日	案 件	出席数	監事
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度公益事業特別会計第 3 次収支補正予算 (案) について ・平成 23 年度収益事業特別会計第 3 次収支補正予算 (案) について ・平成 24 年度事業計画 (案) について ・平成 24 年度一般会計収支予算(案)について ・平成 24 年度公益事業特別会計収支予算(案)について ・平成 24 年度収益事業特別会計収支予算(案)について 		

【評議員会】

期 日	案 件	出席数	監事
平成 23 年 5 月 27 日	<p>[議案第 1 号～第 20 号]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定款施行細則の一部改正について ・事務局規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・評議員選任規程の制定について ・会費規程の廃止に伴う会員規程の制定について ・平成 22 年度事業報告について ・平成 22 年度一般会計財産目録について ・平成 22 年度一般会計貸借対照表について ・平成 22 年度一般会計資金収支計算書について ・平成 22 年度一般会計事業活動収支計算書について ・平成 22 年度公益事業特別会計財産目録について ・平成 22 年度公益事業特別会計貸借対照表について ・平成 22 年度公益事業特別会計資金収支計算書について ・平成 22 年度公益事業特別会計事業活動収支計算書について ・平成 22 年度収益事業特別会計財産目録について 	21 名	2 名

期 日	案 件	出席数	監事
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度収益事業特別会計貸借対照表について ・平成 22 年度収益事業特別会計事業活動収支計算書について ・平成 23 年度一般会計第 1 次収支補正予算（案）について ・平成 23 年度公益事業特別会計第 1 次収支補正予算(案)について ・平成 23 年度収益事業特別会計第 1 次収支補正予算(案)について 		
平成 23 年 11 月 15 日	<p>[議案第 21 号～22 号]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴う理事の選任について ・任期満了に伴う監事の選任について 	28 名	
平成 23 年 12 月 2 日	<p>[議案第 23 号～26 号]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政調整積立金の取り崩しについて ・平成 23 年度一般会計第 2 次収支補正予算（案）について ・平成 23 年度公益事業特別会計第 2 次収支補正予算（案）について ・平成 23 年度収益事業特別会計第 2 次収支補正予算（案）について 	22 名	
平成 24 年 3 月 26 日	<p>[議案第 27 号～43 号]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠員理事の補充について ・経理規程の一部改正（案）について ・就業規則の一部改正（案）について ・准職員就業規則の一部改正（案）について ・臨時職員就業規則の一部改正（案）について ・パート職員就業規則の一部改正（案）について ・給与規程の一部改正（案）について ・退職金運用規程の一部改正（案）について ・役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正（案）について ・たすけあい資金償還免除処理規程（案）について ・平成 23 年度一般会計第 3 次収支補正予算（案）について 	28 名	

期 日	案 件	出席数	監事
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度公益事業特別会計第 3 次収支補正予算（案）について ・平成 23 年度収益事業特別会計第 3 次収支補正予算（案）について ・平成 24 年度事業計画（案）について ・平成 24 年度一般会計収支予算（案）について ・平成 24 年度公益事業特別会計収支予算（案）について ・平成 24 年度収益事業特別会計収支予算（案）について 		

（２）監 査

監事会及び平成 22 年度決算監査並びに 23 年度中間監査を実施した。

期 日	内 容	出席者
平成 23 年 4 月 15 日 平成 23 年 9 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事会 ・ 決算監査内容についての打合せ ・ 中間監査内容についての打合せ 	3 名 3 名
平成 23 年 5 月 09 日 ～ 5 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決算監査 ・ 平成 22 年度事業並びに決算監査 	3 名
平成 23 年 10 月 31 日 ～ 11 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間監査 ・ 平成 23 年度事業並びに中間監査 	2 名
平成 24 年 1 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合同部会 ・ 合同部会への参加 	3 名

（３）正副会長会議

理事会、評議員会への提出議案の協議及び細部事項について調整を図った。

期 日	内 容
平成 23 年 5 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会、評議員会提出議案（決算関係）について
平成 23 年 8 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任期満了に伴う評議員の選任について
平成 23 年 11 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 売店事業の変更、基金の取崩、補正関係について
平成 24 年 3 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 24 年度事業計画及び予算（案）について ・ 給与規程等の一部改正（案）について

(4) 総合企画部会

法人全体の事業等の検討を行った。

期 日	内 容
平成 23 年 7 月 8 日	・収益事業（売店経営）について
平成 24 年 2 月 21 日	・正副部会長の互選、24 年度活動方針・予算等、諸規定関係の改正

(5) 役員研修

県内で最多の職員を抱える事業型社協として、介護保険関連や児童関係施設、養護老人ホームなど数多くの事業経営を行なっている北秋田市社協の視察研修を実施した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 9 月 27 日 ～28 日	・経営についての考え方や方針等 ・質問事項についての回答	役員 13 名

(6) 被災地視察

被災地状況を把握し、被災地への支援内容及び法人の災害対応についての再検討を行うため実施した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 6 月 3 日	・陸前高田、大船渡方面の状況把握	役員 6 名

(7) センター、施設、事業所の巡回

会長がセンター、施設、事業所の運営状況を確認するため巡回を行った。

期 日	巡 回 先
平成 23 年 7 月 19 日	・平寿苑、平鹿、憩寿園、十文字、増田、山内
平成 23 年 7 月 21 日	・大雄、大森、雄風荘、雄水苑、雄物川、康寿館

(8) センター長・施設長合同会議

期 日	内 容
平成 23 年 4 月 11 日	・本部局長及び三課長、福祉センター長・施設長等により、地域福祉活動や委託事業、介護保険事業等の現状と課題等について共通認識のもとに、法人内での連携と事務事業の効率化・省力化、各種事業や法人運営の為の必要事項の検討や連絡調整を行った。
平成 23 年 5 月 6 日	
平成 23 年 6 月 14 日	
平成 23 年 7 月 5 日	
平成 23 年 8 月 9 日	
平成 23 年 9 月 6 日	
平成 23 年 10 月 11 日	
平成 23 年 11 月 4 日	

平成 23 年 12 月 7 日	
平成 24 年 1 月 10 日	
平成 24 年 2 月 7 日	
平成 24 年 3 月 6 日	

(9) 公認会計士による巡回指導等

公認会計士と顧問契約を締結し、適切な会計処理及び各種税務関係の適正な事務手続きについて指導を受けた。

実施期日		内 容
平成 23 年 5 月 13 日 5 月 19 日・5 月 24 日 5 月 27 日	4 日間	・平成 22 年度分の消費税及び法人税の申告相談並びに申告書の作成
平成 23 年 4 月 8 日 ~平成 24 年 3 月 22 日	24 日間	・本部、各福祉センター、施設の巡回指導 (1 回~13 回)

(10) ホームページ開設準備委員会

平成 23 年度中のホームページ開設のため、内容やデザイン等の検討を行った。

開催回数	内 容
平成 23 年 7 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ掲載内容の検討 ・ホームページ上のリンクの検討 ・トップページのデザインの検討等 ※平成 24 年 1 月 12 日選考会開催 ⇒平成 24 年 3 月 16 日開設
平成 23 年 8 月 24 日	
平成 23 年 9 月 9 日	
平成 23 年 9 月 30 日	

(11) 職員研修

社協職員の行動原則・職員像などを各センター・施設で研修し、共有することにより社協職員としてのレベルアップを図った。

実施期日	部署	研修内容	参加者
平成 23 年 5 月 18 日 ~19 日	雄水苑	<ul style="list-style-type: none"> ・社協職員の行動原則・職員像 ・職員のサービスレベルチェックリスト 	48 名
平成 23 年 9 月 6 日 ~7 日	平寿苑	<ul style="list-style-type: none"> ・社協職員の行動原則・職員像 ・社協の機能と役割 	60 名
平成 23 年 9 月 15 日	十文字 福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・社協職員の行動原則・職員像、社協の機能と役割、防災設備及びセキュリティについて 	45 名
平成 23 年 9 月 29 日	雄物川 福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・社協職員の行動原則 ・職員像、社協の機能と役割、衛生委員会 (職場内の安全と衛生について協議) 	17 名

実施期日	部署名	研修内容	参加者
平成 23 年 10 月 6 日	平鹿 福祉センター	・社協職員の行動原則・職員像、社協の機能と役割、接遇スキル研修	14 名
平成 23 年 11 月 10 日	山内 福祉センター	・社協職員の行動原則・職員像 ・社協の機能と役割	9 名
平成 23 年 11 月 28 日	本部	・社協職員の行動原則・職員像、社協の機能と役割、北秋田市社協視察研修を受けて	16 名
平成 23 年 11 月 30 日	大雄 福祉センター	・社協職員の行動原則・職員像、社協の機能と役割、冬期間の交通安全について	26 名
平成 23 年 12 月 5 日 ～12 月 28 日(5 日間)	横手 福祉センター	・社協職員の行動原則・職員像 ・社協の機能と役割	57 名
平成 23 年 12 月 19 日	憩寿園	・社協職員の行動原則・職員像 ・社協の機能と役割	38 名
平成 23 年 12 月 19 日	増田 福祉センター	・社協職員の行動原則・職員像、社協の機能と役割、衛生委員会（職場内の安全と衛生について協議）	3 名
平成 24 年 2 月 21 日	大森 福祉センター	・社協職員の行動原則・職員像 ・社協の機能と役割	9 名

(12) 総務（経理）担当者会議

開催回数	内 容
平成 23 年 4 月 7 日 平成 23 年 6 月 23 日 平成 23 年 9 月 14 日 平成 23 年 10 月 6 日 平成 23 年 12 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度決算、健診、契約関係等について ・会計処理、資格取得助成、節電行動等について ・伝票起票、整理、按分方法等について ・補正予算、中間監査、年末調整、インフルエンザ予防接種等について ・平成 24 年度予算作成、年末事務処理、会計処理の変更等について

(13) メンタルヘルス事業

「心の健康ニュース」を発行し、各福祉センター、施設にメンタルヘルス関連の情報を周知した。また、メンタルヘルス相談については、事業所を巡回し随時行った。

期 日	内 容	備 考
平成 23 年 4 月 1 日 ～24 年 3 月 1 日	・「心の健康ニュース」の発行 ・施設巡回、メンタルヘルス相談（各センター・施設）	計 11 回 随時
平成 23 年 4 月 1 日 ～24 年 1 月 27 日	・福利厚生アンケートの回収及び内容分析、調査結果の個人及び事業所ごとの説明	計 2 回
平成 23 年 5 年 6 日	・メンタルヘルス研修会 (講師：秋田県労働基準協会 大隅嘉弘氏)	センター長 施設長
平成 23 年 6 月 24 日 平成 23 年 11 月 29 日 平成 24 年 1 月 27 日	・福利厚生実行委員会（福利厚生事業の検討）	
平成 23 年 7 年 23 日 平成 23 年 9 年 4 日 平成 23 年 11 月 5 日 平成 24 年 1 月 5 日	・福利厚生事業「親睦野球大会」開催 「日帰り温泉旅行」開催 「バトミントン大会」開催 「新春交流会」開催	40 名参加 9 名参加 43 名参加 185 名参加
平成 23 年 8 月 25 日 ～12 月 10 日	・各種教室の開催「スマイルボーリング」「太極拳」 「ストレッチヨガ」「料理教室」 「フラワーアレンジメント」	各 2～3 回
平成 23 年 7 年 4 日	・衛生委員会の取り組み説明（センター長・施設長会議）	

(14) 視察の受け入れ

要望により、視察研修の受け入れを行った。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 8 月 2 日	・大潟村社協視察研修（指定管理に関して）	20 名
平成 23 年 12 月 6 日	・秋田市雄和地区社協視察研修（地域福祉について）	15 名

2. 地域福祉関係

(1) 福祉教育活動推進事業

1) 福祉教育活動推進支援事業

①福祉教育活動推進連絡会議の開催

教育委員会と協議の上、市内学校長会議にて当年度の福祉教育活動について説明及び依頼した。

期 日	内 容
平成 23 年 4 月 20 日	・平成 24 年度福祉教育活動関連の説明

②福祉教育推進校の指定

福祉教育推進校を指定し、助成金の交付や学校事業等に協力した。

指 定 校	内 容
	・平成高等学校、平鹿中学校、雄物川北小学校、十文字第一小学校、十文字第二小学校、増田高等学校、増田中学校

2) 福祉標語事業

小中学生から福祉の標語を募集し、優秀作品を福祉大会にて表彰した。

応募総数	成 績
2,887 作品	・小学生の部、中学生の部から最優秀賞各 1 点、優秀賞各 2 点、優良賞各 3 点※最優秀賞受賞者 2 名は福祉大会にて意見発表を行った。

3) ふれあいの手紙事業

小学生と単身高齢者との手紙や年賀状等による交流を行った。

実施期間	対 象 者
平成 23 年 11 月 ～平成 24 年 3 月	・児童：1,991 名(22 校)、単身高齢者：1765 名、施設：1 ヲ所

4) 福祉出前事業

職員の派遣や機材等の貸し出し等により、学校の福祉教育活動を支援した。

実施校・回数	主 な 内 容
13 校・17 回	・障がい者・高齢者疑似体験、介護体験、障がい者等の講話など

(2) ボランティアセンター運営事業

1) ボランティア活動の推進・支援

ボランティア活動者・団体の登録受付や活動支援、ボランティア活動保険加入手続きなどを行った。

登録者・団体数	ボランティア保険加入者数
個人 10 名、団体 75	2,989 名

2) 各福祉センターボランティア事業

各福祉センターにて独自のボランティア事業を実施した。

部署名	実施期日	事業名	参加者
横手福祉センター	平成 23 年 6 月 16 日	・横手地区ボランティア連絡協議会打ち合わせ会	2 名
	平成 23 年 8 月 3 日	・横手地区ボランティア連絡協議会役員会	6 名
	平成 23 年 9 月 2 日	・横手地区ボランティア連絡協議会総会	28 名
平鹿福祉センター	平成 24 年 3 月中	・ボランティアに関するアンケート調査	6 団体 対象
雄物川福祉センター	平成 23 年 5 月 26 日 6 月 23 日・7 月 15 日 8 月 11 日	・雄水苑除草ボランティア活動	延べ 11 名
	平成 23 年 5 月 25 日	・雄水苑傾聴ボランティア事前研修会	9 名
	平成 23 年 11 月 7 日	・雄水苑傾聴活動者交流会①	8 名
	平成 24 年 2 月 20 日	・雄水苑傾聴活動者交流会②	7 名
	平成 23 年 8 月 26 日	・災害ボランティア受入訓練	
十文字福祉センター	平成 23 年 9 月 13 日	・ボランティア連絡会議	4 名
山内福祉センター	平成 24 年 3 月 28 日	・ボランティア連絡会議	11 名
	平成 23 年 10 月 24 日 10 月 31 日・11 月 7 日 日・11 月 10 日	・傾聴ボランティア養成講座	延べ 34 名
大雄福祉センター	平成 23 年 12 月 11 日	・阿桜学園餅つきボランティアへの支援	70 名

3) ボランティア養成研修・講座事業

①父ちゃんの楽校フォローアップ講座の開催

シニア世代を対象とした各種講座及び地域貢献活動等を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 6 月 11 日	・料理教室（豆腐と豆腐料理づくり）	18 名
平成 23 年 8 月 25 日	・企画会議（次回の内容検討など）	6 名
平成 23 年 11 月 9 日	・料理教室（秋の果物・野菜を使ったデザートづくり）	17 名
平成 23 年 11 月 18 日	・工作教室（しめ飾りづくり）	16 名

平成 24 年 12 月 17 日	・ふれあいフェスティバルでの手作りおやつの提供	10 名
平成 24 年 2 月 2 日	・企画会議（次回及び次年度の内容検討など）	8 名
平成 24 年 3 月 14 日	・工作教室（布ぞうりづくり）	17 名
平成 24 年 3 月 18 日	・料理教室（甘酒と甘酒料理づくり）	19 名

②声の訪問ボランティア交流会の開催

電話訪問ボランティアとご利用されている単身高齢者による交流会を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 6 月 22 日	・講話、合唱、昔語り、昼食交流など	11 名

4) ボランティア情報の発信

広報紙「社協だより」にボランティアに関するコーナーを設けたほか、各福祉センターでチラシ等を作成し各種ボランティア情報を発信した。

5) ふれあいフェスティバルの開催

障がい者とボランティア、市民による交流事業を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 12 月 17 日	・アトラクション、交流・体験コーナー、飲食物の提供など	約 230 名

6) 芸能ボランティアフェスティバルへの協力

横手地区ボランティア連絡協議会が主催する芸能ボランティアフェスティバルに協力した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 11 月 2 日	・実行委員会①	10 名
平成 24 年 2 月 27 日	・実行委員会②	14 名
平成 24 年 3 月 24 日	・第 17 回芸能ボランティアフェスティバル	166 名

7) 災害ボランティアコーディネーターの養成

県社協主催の養成研修に参加し、災害時のボランティア受け入れ対応等の技能を習得した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 2 月 15 日 2 月 16 日・3 月 6 日 3 月 7 日	・平成 23 年度災害ボランティアコーディネーター養成研修への参加（県社協主催）	8 名

8) 災害ボランティアセンター設置マニュアルの作成

災害時の円滑なボランティア受け入れ体制の構築のため、マニュアル作成を進めた。（平成 24 年度に完成予定）

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 10 月 18 日	・設置検討会議①（県社協職員を交えての検討）	10 名
平成 24 年 2 月 22 日	・設置検討会議②（市担当職員を交えての検討）	12 名

（３）障がい者社会参加促進事業

１）連絡会議の開催

障がい者関係事業を進めるため、各種連絡会議を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 7 月 14 日	・「声の広報発行事業」関係者連絡会議①	10 名
平成 23 年 9 月 29 日	・「声の広報発行事業」関係者連絡会議②	12 名
平成 23 年 12 月 7 日	・障がい者・ボランティア関連事業意見交換会	9 名

２）輪気愛相事業（一部市受託事業）

障がい者やボランティア等を対象とした小旅行及びスポーツ交流を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 7 月 21 日	・輪気愛相実行委員会	8 名
平成 23 年 9 月 23 日	・輪気愛相小旅行（男鹿水族館見学など）	145 名
平成 23 年 11 月 6 日	・輪気愛相スポーツ交流（軽レクリエーションなど）	123 名

３）声の広報・点字広報の発行（市受託事業）

朗読ボランティア及び点訳ボランティアによる「声の広報(カセットテープ)」及び「点字広報」を発行した。

発 行 物	・市報 24 回(毎月 2 回)、市議会だより 4 回
-------	-----------------------------

４）障がい児子育て支援事業

発達に障がいのある子供やその家族を対象に、ボランティアの協力を得ながら交流事業「ふれあいのつどい」を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 7 月 21 日 8 月 9 日	・夏休み工作教室 (新聞紙やペットボトルなどを使った工作)	18 名
平成 24 年 2 月 26 日	・スポーツ、料理交流（軽スポーツ、ちらし寿司づくりなど）	35 名

（４）社会福祉大会開催事業

１）第 7 回横手市社会福祉大会の開催

福祉関係者や市民の参集により、福祉大会を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 10 月 4 日	・ 式典・表彰、意見発表、講演など	約 500 名

2) 秋田県社会福祉大会への参加

県社協主催の秋田県社会福祉大会に役職員等が参加した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 10 月 5 日	・ 式典・表彰、講演など	15 名

(5) 福祉協力員活動推進事業

1) 福祉協力員会活動の推進 ※詳細別紙 1 参考

各福祉センター協力員会において、地域福祉活動の推進等を目的とした独自の活動を行った。

(協力員会数：15、協力員数：903 名)

2) 福祉協力員会運営委員会の開催

福祉協力員及び福祉協力員会活動の推進を図るため、各協力員会会長による運営委員会を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 11 月 16 日	・ 市福祉事業の説明、福祉協力員の改選についてなど	14 名

(6) 在宅福祉ネットワーク事業

1) ネットワーク事業の推進

地域の福祉ネットワークづくりや地域の問題・課題の解決に向けた活動を行った。

部署名	実施期日	事 業 名	参加者
増田福祉センター	平成 23 年 8 月～ 9 月	・ 要援護者実態調査票の整備 要援護者数：430 名 (単身高齢者等)	
平鹿福祉センター	平成 23 年 8 月 25 日	・ 民生児童委員・福祉協力員合同研修会	69 名
	平成 23 年 1 月 18 日 ～ 2 月 28 日(10 回)	・ 小ネットワーク会議 (10 ヶ所にて開催)	67 名
雄物川福祉センター	平成 23 年 5 月 30 日	・ 小ネットワーク会議 (1 ヶ所にて開催)	4 名
大森福祉センター	平成 23 年 8 月 5 日 ～平成 24 年 2 月 28 日 (3 回)	・ 小ネットワーク会議 (3 ヶ所にて開催)	36 名
十文字福祉センター	平成 24 年 5 月 7 日	・ 小ネットワーク会議 (1 ヶ所にて開催)	11 名

山内福祉センター	平成23年4月3日 ～平成24年1月22日(8回)	・小ネットワーク会議(5カ所にて8回開催)	110名
大雄福祉センター	平成23年6月14日 ～8月10日(14回)	・小ネットワーク会議(14カ所にて開催)	100名
	平成23年12月13日	・歳末見守りネットワーク活動	88名

2) 要援護者マップ作成事業

災害時や日常生活の支援体制の構築を目的とした要援護者マップ作成のため、打ち合わせ会議や作成作業等を行った。

実施箇所数 (未完成含む)	計22カ所 ・横手：3カ所・増田：2カ所・平鹿：1カ所・雄物川：2カ所 ・大森：3カ所・十文字：5カ所・山内：4カ所・大雄：2カ所
------------------	---

3) 住民座談会の開催

地域住民の参集により社協事業の説明や社協に関する意見交換などを行った。

部署名	実施期日	事業名	参加者
十文字福祉センター	平成23年6月4日	・住民座談会(1カ所にて開催)	10名

(7) いきいきサロン

1) 実施サロンへの助成金の交付

通年によるいきいきサロン及び短期間のおためしサロンを実施する地区に活動費として助成金を交付した。

いきいきサロン 実施箇所数	計108カ所…横手：58カ所、増田：2カ所、平鹿：9カ所、雄物川：8カ所、大森：4カ所、十文字：8カ所、山内：9カ所、大雄：10カ所
おためしサロン 実施箇所数	計3カ所…横手：1カ所、平鹿：2カ所

2) いきいきサロン代表世話人会議の開催

いきいきサロンの円滑な運営のため、地区及び各福祉センターにて代表世話人等による会議を開催した。

部署名	実施期日	内容	参加者
西部地区各福祉センター	平成24年2月21日	・介護保険サービスの説明、特色あるサロンの紹介など ※主担当：大森福祉センター	15名

横手福祉 センター	平成 24 年 1 月 31 日	・各サロンの情報交換など	38 名
	平成 24 年 3 月 28 日	・協力ボランティアによる情報交換など	18 名
増田福祉 センター	平成 23 年 4 月 7 日	・年次計画と会計処理についての説明など	3 名
	平成 24 年 3 月 16 日	・事業報告書類の説明など	4 名
平鹿福祉 センター	平成 24 年 2 月 1 日	・いきいきサロンの現状説明、情報交換など	12 名
雄物川 福祉センター	平成 24 年 3 月 5 日	・各サロンの情報交換など	10 名
十文字 福祉センター	平成 24 年 3 月 29 日	・事業報告及び次年度事業計画の説明、情報交換など	6 名
山内福祉 センター	平成 23 年 5 月 12 日	・活動助成金・会計処理の説明、情報交換など	16 名
	平成 24 年 3 月 12 日	・事業報告及び申請関係の説明など	18 名
大雄福祉 センター	平成 24 年 3 月 15 日	・次年度事業計画の説明、情報交換など	11 名

(8) 単身高齢者の集い事業

1) 単身高齢者の集いの開催

単身高齢者を対象とした小旅行及び昼食会を各福祉センターにて開催した。なお、横手福祉センターでは各福祉協力員会事業で開催した。

部署名	実施期日	内 容	参加者
増田福祉 センター	平成 23 年 10 月 21 日	・昼食交流、入浴など (道の駅象潟「ねむの丘」)	30 名
平鹿福祉 センター	平成 23 年 7 月 15 日	・昼食交流、入浴、カラオケなど (横堀温泉「紫雲閣」)	40 名
雄物川 福祉センター	平成 23 年 6 月 28 日	・昼食交流、入浴、カラオケなど (道の駅象潟「ねむの丘」)	45 名
大森福祉 センター	平成 23 年 11 月 2 日	・昼食交流、入浴など (仁賀保温泉「旅館いちゑ」)	32 名
十文字 福祉センター	平成 23 年 10 月 10 日	・昼食交流、入浴、カラオケなど (西木温泉「クリオン」)	65 名
山内福祉 センター	平成 23 年 11 月 8 日	・昼食交流、入浴、史跡研修など (雄川荘)	43 名
大雄福祉 センター	平成 23 年 9 月 27 日	・昼食交流、入浴、カラオケなど (秋の宮温泉郷「秋の宮山荘」)	22 名

(9) 共同募金運動への協力

共同募金会事務局として、赤い羽根共同募金運動をはじめとする各種事業及び会議を開催した。

(10) 福祉団体事務

1) 福祉団体事務

各福祉団体の事務や活動への協力など、団体の自立運営に向けて支援を行った。

該当団体	・老人クラブ、身体障害者福祉協会、遺族会、手をつなぐ育成会の市連合会組織及び各支部組織
------	---

2) 福祉団体活動助成費

各福祉団体への支援活動の一環として助成金を交付した。

交付団体	・市身障協会連合会、市遺族連合会、市手をつなぐ育成会、市老人クラブ連合会、地区保護司会、市母子寡婦福祉連合会、市保育協議会、市傷痍軍人会、横手平鹿手話研究会、平鹿町ボランティア湧水会、平鹿町手話サークルつきの木、十文字朗読ボランティア「ぬくもり」の会
------	---

(11) 福祉活動啓発支援事業

各福祉センターにおいて、住民の地域福祉活動への参加促進を目的とした事業を実施した。

部署名	実施期日	事業名	参加者
横手福祉センター	平成23年 5月11日	・各福祉協力員会会長・事務担当者会議	9名
	1月を除く毎月第4金曜日(11回)	・友思美の会(認知症家族の会)定例会	延べ81名
増田福祉センター	平成23年12月19日	・事業評価検討会議	4名
平鹿福祉センター	平成23年 5月30日	・事業評価検討会議①	4名
	平成24年 2月13日	・事業評価検討会議②	6名
	平成24年 3月末	・センターだよりの発行(全戸配布)	
雄物川福祉センター	平成23年 4月15日	・センターだよりの発行(全戸配布)	
	平成23年 4月27日 ～平成24年 2月21日(3回)	・地域介護者サポート事業 ※毎月受け入れ準備をしていたが、参加者がいたのは3回のみ。	延べ5名
	平成23年 6月 2日	・事業評価検討会議①	6名
	平成24年 2月17日	・事業評価検討会議②	7名
大森福祉	平成23年 5月18日	・事業評価検討会議①	4名

センター	平成 24 年 1 月 11 日	・ 事業評価検討会議②	4 名
十文字 福祉センター	平成 23 年 4 月 27 日	・ 事業評価検討会議①	5 名
	平成 23 年 5 月 2 日 ～10 月 29 日 (3 回)	・ ふれあい農園事業 (打ち合わせ会議、苗植え会、収穫祭)	延べ 103 名
	平成 23 年 11 月 13 日	・ ふれあいの集い事業	延べ 200 名
	平成 23 年 12 月 8 日	・ 事業評価検討会議②	7 名
山内福祉 センター	平成 23 年 10 月 26 日	・ 事業評価検討会議①	4 名
	平成 24 年 2 月 27 日	・ 事業評価検討会議②	3 名
大雄福祉 センター	平成 23 年 4 月 28 日	・ 事業評価検討会議①	4 名
	平成 24 年 3 月 30 日	・ 事業評価検討会議②	4 名

(12) 自立者支援通所事業（市受託事業）

単身高齢者等の生きがいつくり、健康増進を目的としたミニデイサービスを実施した。また、従事職員による施設研修を随時行った。

実施回数	計 1,147 回…横手：243 回、増田：94 回、平鹿：49 回、雄物川：224 回、 大森：45 回、十文字：153 回、山内：243 回、大雄：96 回
延べ 利用者数	計 15,401 名…横手：1,950 名、増田：744 名、平鹿：478 名、雄物川：3,566 名、 大森：312 名、十文字：1,847 名、山内：4,858 名、大雄：1,646 名

(13) ふれあい安心電話システム推進事業（市受託事業）

単身高齢者等に電話端末機を貸与し、県社協と連携しながら 24 時間体制で相談通報及び緊急通報に対応した。

設置世帯数 (H24. 3. 31 時点)	各福祉センター対応相談件数 (平日の日中に対応)	県社協対応相談件数 (休日、夜間に対応)
325 台	18 件	16 名

(14) 家族介護者交流事業（市受託事業）

介護度 4・5 の方を在宅で介護されている家族を対象とした交流事業を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 10 月 25 日	・ 陶芸教室、昼食交流など (秋田県南部老人福祉総合エリア) ※主に西部の方が対象。	11 名
平成 23 年 10 月 29 日	・ 講話、昼食交流、入浴、買い物など (史跡の里交流プラザ「柵の湯」)	31 名
平成 23 年 11 月 2 日	・ 介護相談、昼食交流、買い物など (増田「林旅館」ほか) ※主に南部地区の方が対象。	12 名

平成 23 年 11 月 11 日	・昼食交流、意見交換など (横手市さかえ館) ※主に東部地区の方が対象。	3 名
-------------------	---	-----

(15) 介護者教室

家庭で介護されている方や市民を対象とした介護教室を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 7 月 19 日 ～平成 24 年 3 月 13 日 (毎月第 3 火曜日・ 9 回)	かいごの実技、福祉用具の使い方、事業紹介、介護食のつくり方、整容・口腔ケア、介護保険の説明など	延べ 68 名

(16) 地域福祉権利擁護事業（県社協受託事業）

1) 地域福祉権利擁護事業の実施

生活支援員を派遣し、判断能力の弱まってきた方の金銭管理や福祉サービスの利用援助を行った。また、専門員 1 名を設置し、相談対応や訪問活動、利用調査等を行った。

生活支援員派遣件数	相 談 件 数	訪問・調査件数
282 件	161 件	203 件

2) 生活支援員研修会の開催

生活支援員を対象とした研修会を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 3 月 6 日	・講話、事業の現状・事務取り扱いについての説明など	28 名

(17) 介護機器貸出事業

寝たきり高齢者や障がい者を対象に、介護機器の貸し出しを行った。

エアマット貸出件数	ギャジベッド貸出件数	車いす貸出件数
9 件	50 件	99 件

(18) 広報発行业業

1) 社協だよりの発行

広報紙「社協だより」を発行し全戸配布した。

発行回数	年 4 回…第 21 号：6 月 30 日号、第 22 号：10 月 15 日号 第 23 号：1 月 1 日号、第 24 号：3 月 31 日号
------	--

2) 広報委員会の開催

広報委員会を開催し、広報内容の検討及び広報の講評などを行った。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 7 月 21 日	・ 広報第 21 号の講評、今後の広報についての検討など	6 名
平成 24 年 3 月 5 日	・ 正副委員長の互選、広報第 22・23 号の講評、次年度 広報の方向性についての検討など	6 名

(19) 相談所開設事業

1) 心配ごと相談所事業

専門相談員が市民の心配ごと、困りごとなどの相談に対応した。また、相談員を対象とした研修会を開催した。

相談所開設日数	相 談 件 数
192 日	80 件

◎心配ごと相談員研修会

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 3 月 9 日	・ 相談利用状況報告、意見交換など	8 名

2) 無料法律相談所事業

弁護士が市民の法律に関する相談に対応した。

相談所開設日数	相 談 件 数
50 日	172 件

(20) たすけあい資金貸付事務事業

自立生活の支援のため資金の貸付及び償還指導を行った。

新規貸付件数	計 11 件 総額：1,155,000 円 ・ 横手：5 件・平鹿：1 件・大森：1 件・十文字：4 件
--------	---

(21) 生活福祉資金貸付事務事業（県社協受託事業）

低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等に資金の貸付及び償還指導を行った。また、県社協主催の研修会に随時参加した。

新規貸付件数	計 16 件 総額：7,247,800 円 ・ 横手：12 件・雄物川：3 件・大森：1 件
--------	---

(22) 社協会員拡大運動 ※詳細別紙2 参考

7月1日～9月30日の期間中に、社協会員拡大運動を行った。

一般会員	賛助会員	特別会員	その他
19,737 世帯 (13,815,900 円)	1,567 口 (1,503 件) (1,567,000 円)	450 口 (359 件) (900,000 円)	4,314 件 (1,499,850 円)

(23) 地域福祉活動計画策定事業

地域福祉活動計画進捗状況の確認及び事業の見直し等を行うため、評価委員会を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 6 月 29 日	・委員長・副委員長の互選、平成 22 年度年度事業実施状況報告、新規事業の説明など	9 名
平成 23 年 9 月 2 日	・重点事業の評価など	8 名
平成 23 年 10 月 19 日	・重点事業の評価、新規事業の実施状況報告など	8 名

(24) 地域福祉部会の開催（部会・委員会の開催）

地域福祉事業の検討及び評価を行うため地域福祉部会を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 2 月 28 日	・平成 24 年度地域福祉関係事業、たすけあい資金欠損処理についての検討	7 名

(25) ふれあい館管理運営事業（十文字福祉センター事業）

集会施設ふれあい館の管理運営を行った。なお、火災時等の適切かつ円滑な避難誘導を行うため、2回の防災訓練を行った。

利用回数	103 回 (936 名)
------	---------------

(26) いきいき館管理運営事業（横手市福祉センター事業・市受託事業）

いきいき館管理運営の管理運営を行った。また、当館での市主催事業にも協力した。

利用者数	2,522 名
------	---------

(27) 東日本大震災に関する支援活動

1) 現地災害ボランティアセンターへの派遣

県社協からの要請により職員を現地災害ボランティアセンターへ派遣した。

期 日	派遣職員数
①平成 23 年 5 月 5 月～10 日 ② 5 月 25 日～30 日 ③ 7 月 4 日～ 9 日 ④ 8 月 1 日～ 6 日	7 名

2) 社協職員による災害ボランティアの派遣

社協職員の中から希望者を募り、現地でボランティア活動を行った。

期 日	派遣職員数
平成 23 年 7 月 2 月～ 9 月 24 日 (毎週土曜日・11 回)	延べ 74 名

3) 横手市被災者支援事業

震災により市内へ避難されてきた方々を対象に、市や関係団体等との協力により交流事業を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 23 年 7 月 3 日	・縁日コーナー、体験コーナー、生活支援物資の提供、昼食交流など	約 50 名
平成 23 年 11 月 27 日	・マジックショー、体験コーナー、生活支援物資の提供、昼食交流など	約 75 名

(28) 地域福祉担当者会議の開催

実施事業の検討や事業の見直しなどのため、地域福祉担当者による会議を開催した。

事 業 名	実施回数
地域福祉担当者会議	17 回
事業検討チーム(3 チーム)	24 回

3. 事業運営関係

(1) 在宅福祉推進（受託）事業

在宅における高齢者等の自立支援や要介護者への側面的支援を主とした市からの受託事業

1) 在宅介護支援センター事業

相談等を通し要援護高齢者及び家族等の在宅介護を支援するとともに、関係機関との連携によるネットワークの構築に努めた。

	横手		平寿苑		十文字		山内		雄物川	
	相談者数	回数	相談者数	回数	相談者数	回数	相談者数	回数	相談者数	回数
H23	107	114	66	86	75	90	97	141	26	26
H22	56	63	399	460	79	93	58	62		

2) 生活管理指導員派遣事業（対象：行政決定者） ※延べ数

介護保険対象外の65歳以上高齢者に対して、ヘルパーを派遣し日常生活における側面支援を行った。

	東部		南部		西部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H23	48	162	12	44	127	340	187	546
H22	60	192	12	48	116	255	188	495

3) 障害者地域生活支援事業（対象：行政決定者） ※延べ数

イ. 訪問入浴事業

障がい有することにより、自宅入浴が困難な方へ入浴介護サービスを提供した。

	東部		南部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H23	35	212	46	226	81	438
H22	37	221	38	204	75	425

ロ. 日中一時支援事業（障がい児者デイサービス事業）

障がい児者で日中一時的な見守りが必要な方に対し、通所介護事業所において支援を行った。

	康寿館	
	利用者数	回数
H23	13	43
H22	16	43

ハ. 移動支援事業

屋外での移動に制限のある障がい者に対し、外出時の移動支援を行った。

	東 部	
	利用者数	回数
H23	11	12
H22	13	16

二. 相談支援事業

障がい者等からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、関係機関との連絡調整を行った。

	本 部	
	相談者数	回数
H23	15	39
H22	13	15

4) 横手市移送サービス事業 (対象：行政決定者)

寝たきり等により、病院の退院や通院時、特殊車両における移送が必要な方に対して、サービスを提供した。

	東 部		南 部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H23	282	711	322	701	604	1412
H22	321	749	351	734	672	1483

(2) 介護保険等事業 (在宅部門)

近年急速に増加した事業所の影響や、介護保険サービスを利用されるご家族の利用方法に関する意識の変化などにより在宅サービス利用者が減少した。

介護保険事業所の運営方針や法人としての事業所間の連携を図りつつ、報酬改正にむけて体制の見直しの検討を行った。

1) 訪問介護事業 ※延べ数

従来の管理者定例会の他、3事業所合同の研修会を実施しサービス内容の統一と職員のレベルアップを図った。

	東 部		南 部		西 部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H23	1520	23225	1267	15788	852	9030	3639	48043
H22	1478	21741	1352	19914	881	11604	3711	53259

2) 通所介護事業 ※延べ数

市内での短期入所施設等の施設整備が相次いだことにより、利用者が減少傾向にあった。事業所間での情報の共有化や職員の質の向上を図り適正運営に努めた。

	康寿館		平寿苑		雄風荘		十文字	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H23	1325	8526	1199	8018	1008	6657	1271	8134
H22	1268	8267	1269	7786	1016	6825	1390	8835
	大 雄		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
H23	790	5982	5593	37317				
H22	765	6271	5708	37984				

3) 居宅介護支援事業 ※延べ数

要介護者や家族との信頼関係のもと、安心して在宅生活が継続できるよう適切な支援に努めた。また、地域福祉活動と連動して地域に向けたPR活動を行った。

	横 手		平寿苑		雄物川		西 部	
	利用者数	調査	利用者数	調査	利用者数	調査	利用者数	調査
H23	2321	135	2653	58	2150	72	1942	124
H22	2310	144	2947	97	2159	8	1954	146
	十文字		山 内		計			
	利用者数	調査	利用者数	調査	利用者数	調査		
H23	3029	177	999	52	13094	618		
H22	3202	147	1047	72	13619	614		

4) 訪問入浴介護事業 ※延べ数

実績アップに向けた取り組みを検討し、地域福祉事業での事業紹介やパンフレットの作成・配布等を行うとともに、他事業との連携強化にも努めた。更に体制等を見直し効率的な事業所運営を図った。

	東 部		南 部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H23	843	3151	779	2934	1622	6085
H22	871	3186	881	3281	1752	6467

5) 障害者相談支援事業

制度上、サービス利用計画の作成対象者が限定されていることから利用者件数としての実績はなかったが、市からの受託事業と併せた相談者への情報提供や助言、関係機関との連絡調整を行った。

(3) 会議、研修関係

事業運営にあたり必要な会議、研修等を実施し意識の統一やサービスの質の向上を図った。

1) 事業経営部会

今年度の各事業の運営状況と、H24年度からの介護報酬改定の概要をもとに、今後の方向性や課題について協議を行った。

期 日	場 所	内 容	人 数
2月29日	本部会議室	・介護保険事業の運営状況について ・介護報酬改定の概要について	会 長 委員 7名

2) 苦情解決第三者委員協議会

各事業所に寄せられた苦情や意見をまとめ、内容と対応の確認を行った。

期 日	場 所	内 容	人 数
7月1日	本部役員室	・前年度の苦情内容及び対応状況 ・第三者委員の関わったケース報告 ・その他	委員 5名
3月7日	雄水苑	・施設の概要 ・苦情等の対応状況	委員 4名

3) ホームヘルパー養成研修(2級課程)講習会

福祉マンパワーの養成と確保を目的に実施した。(受講者のうち5名は介護雇用プログラム)

期 日	場 所	内 容	人 数
8月24日～ 11月25日	十文字センター 集会施設 ふれあい館	・財団法人長寿社会開発センターテキストに従い27日間、155時間の研修を実施	受講 24名 修了 24名

※介護雇用プログラム5名の他、5名が社協にて就労
(施設3名、在宅2名)

4) 感染症対策委員会（職員による委員 15 名）

各事業における感染症発生状況の確認と予防対策を協議するとともに、全職員を対象とした研修会を企画・実施した。

期 日	場 所	内 容	人 数
5 月 24 日	本部会議室	・ 23 年度活動計画について ・ 感染症発生状況報告	17 名
9 月 22 日	本部会議室	・ 全体研修の開催について ・ 感染症発生状況報告	15 名
11 月 7 日	十文字センター 集会施設 ふれあい館	・ 研修会 「標準予防策について」 講師：市立横手病院 感染管理認定看護師	117 名
2 月 3 日	本部会議室	・ 感染症発生状況報告 ・ 次年度委員会活動計画について	11 名

5) 各事業所担当者会議

在宅 4 事業について、各事業所の管理者等が毎月定期的に集まり状況報告やそれぞれの課題・対策等について話し合い、業務内容と意識の統一を図った。

会 議	実 施 回 数 等
訪問介護事業所 ・ 定例会 ・ 訪問介護事業所合同研修会	・ 12 回（毎月 1 回） ・ 2 回（10/27・11/10）
通所介護事業所 ・ 定例会 ・ 看護担当職員会議 ・ 厨房担当職員会議	・ 12 回（毎月 1 回） ・ 4 回（5・8・11・3 月） ・ 12 回（毎月 1 回）
居宅介護支援事業所・定例会	・ 12 回（毎月 1 回）
訪問入浴介護事業所・定例会	・ 12 回（毎月 1 回）

6) 各種実習受入れ指導

福祉関係の職を目指し就学している学生や各機関で実施されている養成研修生等を受入れ、指導にあたった。

大学、関係機関等の名称	受入れ時期	実習生
岩手県立大学	(前期)8月29日～9月14日(13日間) (後期)11月6日～11月18日(10日間)	2名
日赤秋田短期大学	・9月5日～9月9日(5日間) ・9月5日～9月16日(10日間) ・10月3日～10月7日(5日間)	1名 1名 1名
秋田栄養短期大学	・7月25日～7月30日(5日間)	2名
秋田福祉専門学校	・7月11日～7月15日(5日間)	3名
・ニチイ学館秋田校 ・東北ビル管財 ・秋田県立増田高等学校 ・秋田県立六郷高等学校 ・教育職員免許法の特例に基づく「介護等の体験」	・実習受入れ及び講師派遣について、 関係機関の日程に合わせ調整	4名 12名 6名 6名 5名

(4) 指定管理事業

基本協定書及び年度協定書に基づき、適正な管理運営を行った。

施設名	期 間
デイサービスセンター康寿館	平成21年4月1日～平成26年3月31日
デイサービスセンター雄風荘	
十文字町健康福祉センター	
山内ほっとパレス「ゆうらく館」	
大雄地域福祉センター	
特別養護老人ホーム「平寿苑」	
特別養護老人ホーム「雄水苑」	平成20年7月1日～平成25年3月31日
特別養護老人ホーム「憩寿園」	

特別養護老人ホーム 平成23年度稼働実績

■特別養護老人ホーム平寿苑 ✿平成23年度利用状況累積数

日	特別養護老人ホーム(定員50名)			
	述べ利用	在籍者平均	在苑者平均	入院
365	17766	49.1	47.6	述べ562
	稼働率	98.2%	95.2%	一日平均1.5

日	短期入所(定員10名)	
	述べ利用	一日平均
365	3815	10.4
	稼働率	104.1%

※退所内訳

死亡退所	入院退所	居宅退所
2人	5人	0人

3月末入所申込待機者
495人

■特別養護老人ホーム雄水苑 ✿平成23年度利用状況累積数

日	特別養護老人ホーム(定員80名)			
	述べ利用	在籍者平均	在苑者平均	入院
365	28558	78.0	76.4	述べ603
	稼働率	97.5%	95.5%	一日平均1.6

日	短期入所(定員8名)	
	述べ利用	一日平均
365	2895	7.9
	稼働率	98.9%

※退所内訳

死亡退所	入院退所	居宅退所
13人	2人	1人

3月末入所申込待機者
312人

■特別養護老人ホーム憩寿園 ✿平成23年度利用状況累積数

日	特別養護老人ホーム(定員54名)			
	述べ利用	在籍者平均	在苑者平均	入院
365	18923	52.0	51.5	述べ183
	稼働率	96.2%	95.3%	一日平均0.5

日	短期入所(定員8名)	
	述べ利用	一日平均
365	2582	7.1
	稼働率	88.2%

※退所内訳

死亡退所	入院退所	居宅退所
15人	0人	0人

3月末入所申込待機者
384人